

# 新型コロナウイルス感染症への 武蔵野市の対応と取り組み③

新型コロナウイルス感染症に対しては、  
対策本部を立ち上げ、さまざまな取り組みと  
対策を継続的に行っています。

ここでは、夏号、秋冬号でお知らせしたものに続き、  
7月28日以降の市の対応や取り組みを  
時系列でお伝えします。

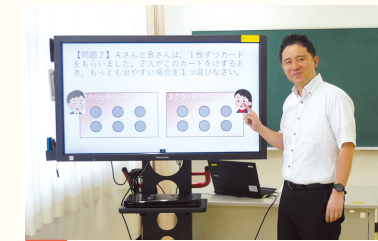
新型コロナウイルス  
感染症に関する  
市からのお知らせ  
や最新の情報につ  
いては、市ホーム  
ページでもご案内  
しています。



武蔵野市新型コロナ  
ウイルス感染症特設  
ページ



← 上段から続く →



**A** 夏休み中の児童・生徒たちの学  
習に役立ててもらおうと、三鷹  
市と共同で教育動画『武蔵野-三鷹  
educational Television』通称「M-  
MET(エムメット)」を作成し、テレ  
ビ放映しました。





**D** 全国各地の新規感染者数が過去最多を更新し、11月19日に東京都の感染状況が最も高い警戒レベルに引き上げられる中、市民の日常生活を支援する「武蔵野市くらし地域応援券事業」を中心に、感染拡大防止対策の拡充、コロナ禍において誰もが安心して暮らし続けられるための福祉体制の充実などの対応方針を策定しました。

〈主な対応方針〉①武蔵野市くらし地域応援券を全市民に配付 ②市のPCR検査センターの開設期間を延長 ③高齢者及び障害者施設における利用者・職員を対象としたPCR検査費用助成 ④生活困窮者への支援体制の強化



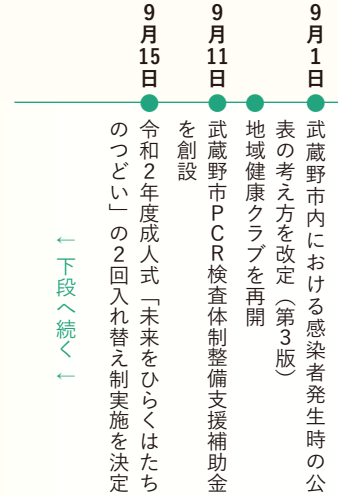
**C** クリーンセンターの建て替えに伴い、旧施設の一部を改修して再利用した環境啓発施設「むさしのエコre(リ)ゾート」が、11月8日(日)に開館しました。当日は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため出席者を限定した記念式典を実施。地球温暖化を踏まえ、ごみをはじめ資源、エネルギー、緑、水循環、生物多様性など、環境について考え、学び、体験することができ施設として、感染症拡大防止に努めながら運営しています。



むさしのエコreゾート公式サイト  
<https://musashino-ecoresort.com/>



**B** 令和2年5月1日から開始した特別定額給付金事業について、申請の受け付けが終了しました。オンラインおよび郵送で受け付けた申請に対して順次給付し、9月17日に最後の振り込みを実施しました。最終的には、合計7万7370件(147億1960万円)の給付を行いました。



**武蔵野市くらし地域応援券**

令和3年1月1日に武蔵野市に住民登録のあるすべての方を対象に、大型店舗を含めたすべての店舗で使用できるA券4枚と、大型店以外で使用できるB券6枚、合わせて10枚(5000円分)を配付。取扱加盟店は1000店舗以上となった。

